第50回 中小企業景況調査

(平成28年7月-9月)

《調査結果の要約》

需要が低迷し業況は下り坂で、人手不足は慢性化している。

「製造業は回復し、設備投資は非製造業でも活発である」

業種別にみると、以下のとおりです。

3ヵ月前から好転 ↑ : 製造業、建設業

3ヵ月前から悪化 ↓ : 小売業 (最寄品)、小売業 (買回品)、飲食業、サービス業

- 1. 全業種の業況判断 DI は▲29.0 (3ヵ月前と比べ▲18.9 ポイント) とマイナス幅が 拡大しました。
- 2. 設備投資件数は27件(3ヵ月前と比べて▲2件)となりました。内訳の上位は 車両運搬具8件、機械設備とOA機器が各6件、建物等5件です。
- 3. 経営上の問題点(回答社数に対する比率)は、①需要の停滞:57%(71社)が最も多く、 ②単価の低下・上昇難:26%(32社)、③利用者ニーズの変化:23%(29社)、 ④人件費の増加:18%(22社)が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

・国内中小企業の業況では、一部業種に足踏みが見られるものの、持ち直しの動きを示している。2016 年 7-9 月期の全産業の業況判断 DI は \triangle 18.2(前期差 1.3 ポイント増)となり、3 期ぶりに上昇した。

製造業の業況判断 DI は、▲15.6 (前期差 1.3 ポイント増)となり、4 期ぶりに上昇した。業種別に見ると、鉄鋼・非鉄金属、化学、輸送用機械器具、金属製品、電気・情報通信機械器具・電子部品、機械器具など9業種で上昇し、印刷、パルプ・紙・紙加工品、繊維工業、木材・木製品など5業種で低下した。 非製造業の業況判断 DI は、▲19.0 (前期差 1.4 ポイント増)と3 期ぶりに上昇した。産業別に見ると、建設業、卸売業、小売業で上昇し、サービス業で低下した。熊本地震の影響などから悪化が見られた前期から一転して全産業・製造業・非製造業の業況判断 DI に持ち直しの動きが示された。全産業・非製造業は3 期ぶり、製造業は4 期ぶりの上昇となる。

- ・神奈川県の中小企業景況では、総合の業況 DI は、前期比 0.4 ポイント上昇の▲29.1 になった。経営状況では、売上 DI は前期比 9.2 ポイント上昇の▲19.0、また、採算 DI は同 4.0 ポイント上昇の▲25.9 となった。今後の業況 DI を見ると、3 ヵ月後は現在比 1.7 ポイント上昇の▲27.4、半年後は同 1.8 ポイント上昇の▲27.3 を見込んでいる。
- *国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

- 1. 調査時点: 平成28年10月現在
- 2. 調査対象: 鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業(製造業・建設業・小売業(最寄品)・ 小売業(買回品)・飲食業・サービス業)の中から161企業を抽出しました。

	製造業	Z÷ ≥⊓. ₩÷	小豆	· 老業	& A **	サービス業	Δ ∌Ι.
	投 垣来	建設業	最寄品	買回品	飲食業	サービク来	合 計
調査件数	16	17	26	29	40	33	161
回答数	12	14	23	22	25	28	124
回答率	75.0%	82.4%	88.5%	75.9%	62.5%	84.8%	77.0%

- 3. 調査方法 : 郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
- 4. 調查項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
- 5. 調査データについて
 - (1). DI: Diffusion Index (ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。

各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。

- (2). データは当該期間(四半期ごと)と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期; 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・前期比; 3ヵ月前との比較
 - ・前年同期比;1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50%「変わらず」20%「やや悪化」・「やや減少」30%の場合、次のような計算になります。

$$DI = +50 - 30$$

= $+20$

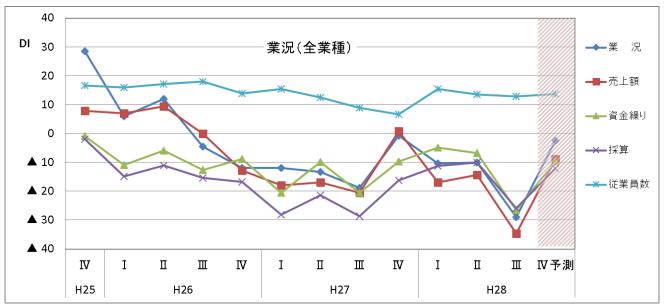
《調査結果》

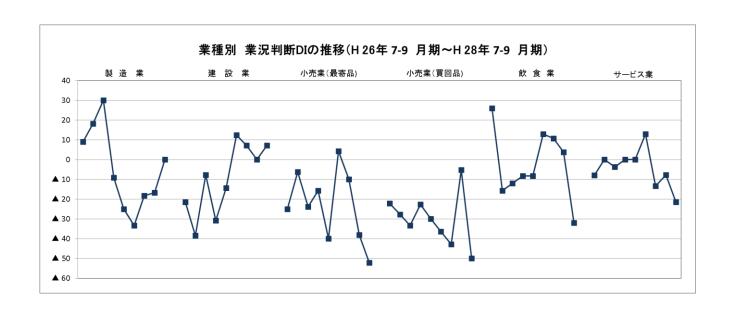
I. 全業種

□業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は▲29.0 (前期比▲18.9 ポイント) とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲2.4 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲34.7 (前期比▲20.4 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲8.9 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲26.6 (前期比▲19.9 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲9.7 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲25.8 (前期比▲15.7 ポイント) とマイナス幅が拡大し、 3ヵ月先は▲12.1 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+12.9 (前期比▲0.5 ポイント) と人手不足感がわずかに縮小し、 3ヵ月先は+13.7 と人手不足感は拡大する見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は前期比で、製造業、建設業は改善し、小売業(最寄品)、小売業(買回品)、飲食業、サービス業は悪化しました。





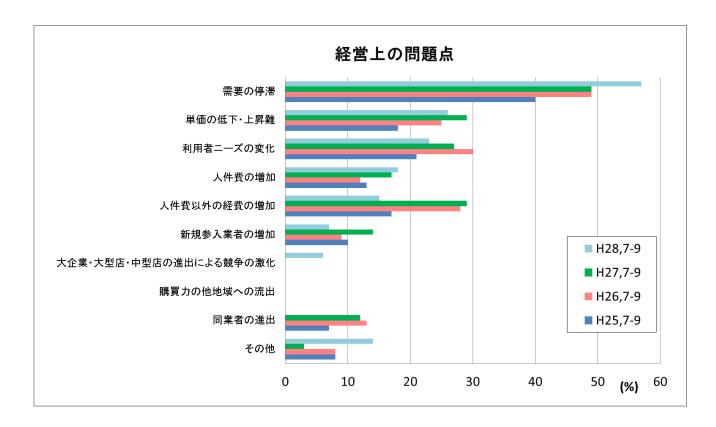


□設備投資の動向

・設備投資件数は27件(3ヵ月前と比べて▲2件)となりました。内訳の上位は 車両運搬具8件、機械設備とOA機器が各6件、建物等5件です。

□経営上の問題点

・経営上の問題点(回答社数に対する比率)は、①需要の停滞:57%(71社)が最も多く、 ②単価の低下・上昇難:26%(32社)、③利用者ニーズの変化:23%(29社)、 ④人件費の増加:18%(22社)が続いています。

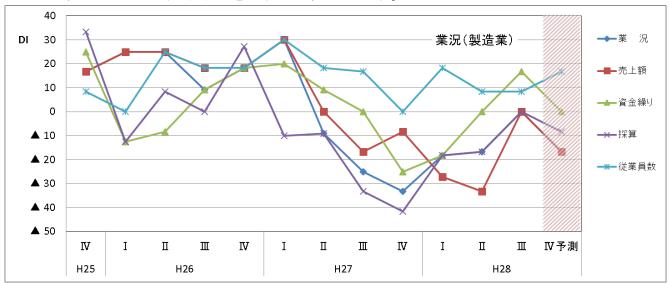


Ⅱ.業種別

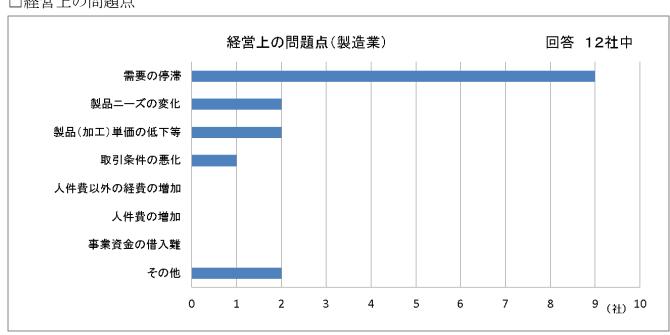
1. 製造業

□業況 DI

- ・業況判断 DI は±0 (前期比+16.7 ポイント) とマイナス幅が縮小し、 3ヵ月先は▲16.7と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は±0 (前期比+33.3 ポイント) とマイナス幅が大きく縮小し、 3ヵ月先は▲16.7と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+16.7(前期比+16.7ポイント)とプラス幅が拡大し、 3ヵ月先は±0と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は±0 (前期比+16.7 ポイント) とマイナス幅が縮小し、 3ヵ月先は▲8.3と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+8.3 (前期比±0 ポイント) と人手不足感は横ばいで、 3ヵ月先は+16.7と人手不足感は拡大の見通しです。



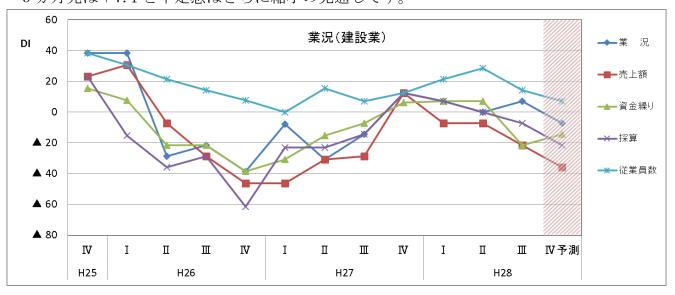
□設備投資の動向 設備投資件数は〇A機器と車両運搬具の各2件、建物とその他各1件 です。



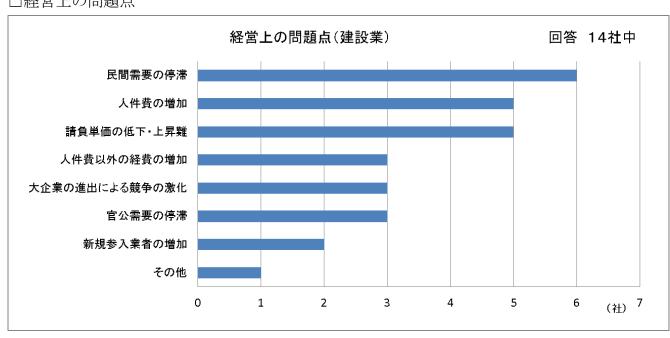
2. 建設業

□業況 DI

- 業況判断 DI は+7.1 (前期比+7.1 ポイント) とプラス幅が拡大し、 3ヵ月先は▲7.1と悪化の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲21.4 (前期比▲14.3 ポイント) とマイナス幅が拡大し, 3ヵ月先は▲35.7 さらに悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲21.4(前期比▲28.6 ポイント)とプラスからマイナスに大きく悪化し、 3ヵ月先は▲14.3と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲7.1 (前期比▲7.1 ポイント) とマイナス幅が拡大し、 3ヵ月先は▲21.4と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+14.3 (前期比▲14.3 ポイント) と人手不足感が縮小し、 3ヵ月先は+7.1と不足感はさらに縮小の見通しです。



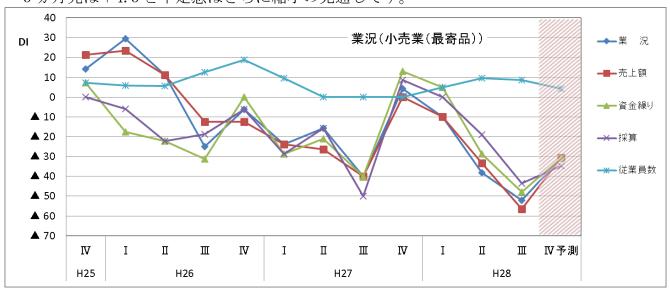
□設備投資の動向 設備投資件数は車輌運搬具3件です。



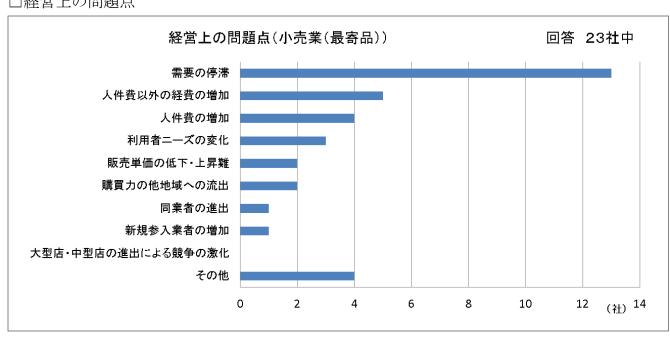
3. 小売業(最寄品)

□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲52.2 (前期比▲14.1 ポイント) とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲30.4 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲56.5 (前期比▲23.3 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、 3ヵ月先は▲30.4 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲47.8 (前期比▲19.3 ポイント) とマイナス幅が拡大し、 3ヵ月先は▲30.4 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲43.5 (前期比▲24.4 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲34.8 と改善の見通しです。



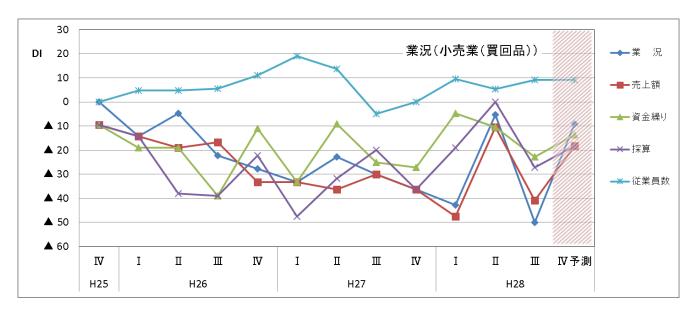
□設備投資の動向 の他各1件です。 設備投資件数は機械設備4件、建物2件、〇A機器、車輌運搬具とそ



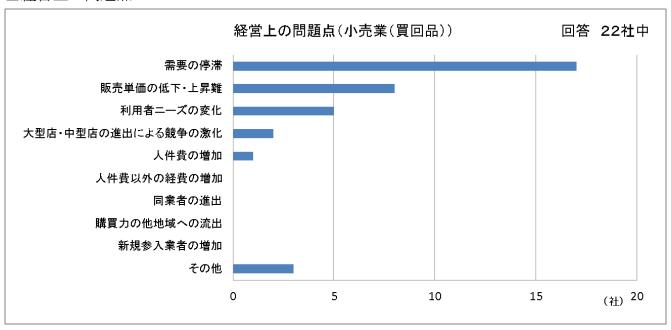
4. 小売業 (買回品)

□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲50.0 (前期比▲44.7 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は▲9.1 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲40.9 (前期比▲30.4 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、 3 ヵ月先は▲18.2 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲22.7 (前期比▲12.2 ポイント) とマイナス幅が拡大し、 3ヵ月先は▲13.6 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲27.3 (前期比▲27.3 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、 3ヵ月先は▲18.2 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+9.1 (前期比+3.8 ポイント) と人手不足感がわずかに拡大し、3ヵ月先は+9.1 と不足感は横ばいの見通しです。



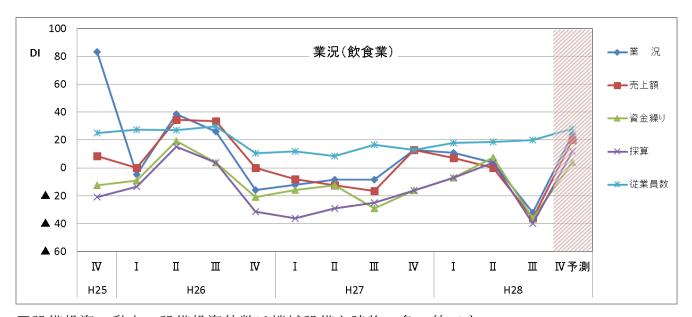
□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具とOA機器の各1件です。



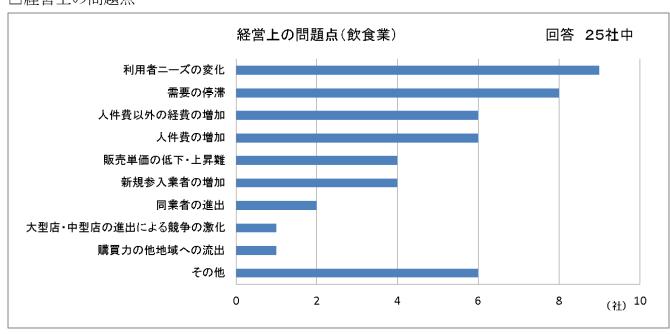
5. 飲食業

□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲32.0 (前期比▲35.7 ポイント) とプラスからマイナスに大きく悪化し、3ヵ月先は+24.0 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲36.0 (前期比▲36.0 ポイント) とマイナス幅が大きく悪化し、 3ヵ月先は+20.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲36.0 (前期比▲43.4 ポイント) とプラスからマイナスに大きく悪化し、3ヵ月先は+4.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲40.0 (前期比▲43.7 ポイント) とプラスからマイナスに大きく悪化、3ヵ月先は+12.0 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+20.0(前期比+1.5 ポイント)と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヵ月先は+28.0 と不足感はさらに拡大する見通しです。



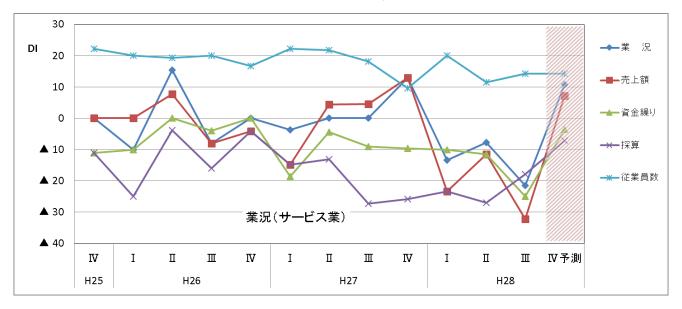
□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備と建物の各1件です。



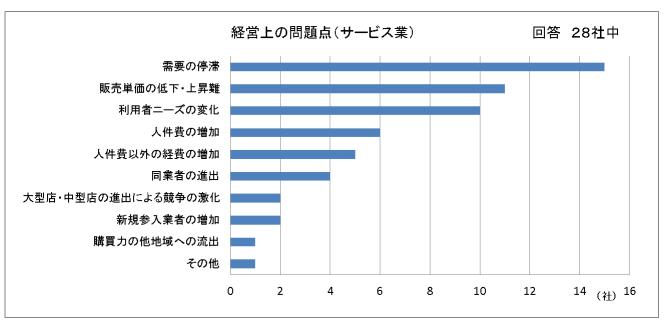
6. サービス業

□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲21.4 (前期比▲13.7 ポイント) とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は+10.7 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲32.1 (前期比▲20.6 ポイント) とマイナス幅が大きく拡大し、 3ヵ月先は+7.1 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲25.0 (前期比▲13.5 ポイント) とマイナス幅が拡大し、 3ヵ月先は▲3.6 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲17.9 (前期比+9.1 ポイント) とマイナス幅が縮小し、 3ヵ月先は▲7.1 とさらに改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+14.3(前期比+2.7 ポイント)と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヵ月先は+14.3 と不足感は横ばいの見通しです。



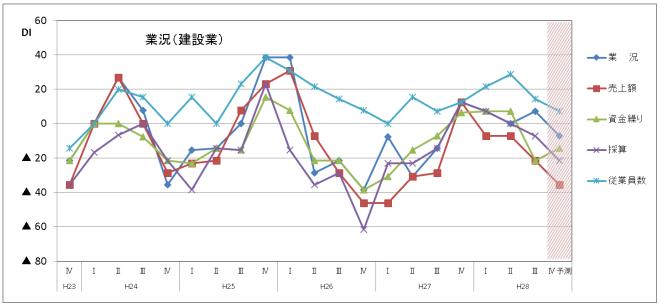
□設備投資の動向 設備投資件はOA機器2件、機械設備、車輌運搬具、建物の各1件です。

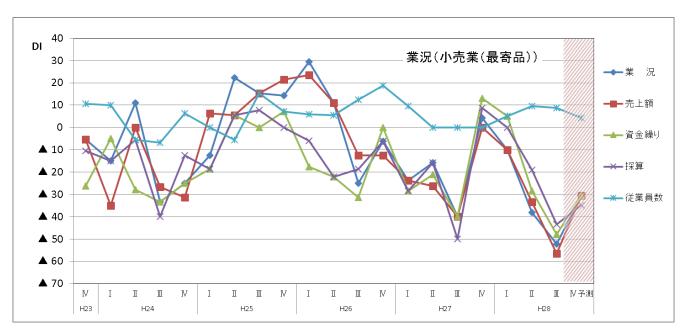


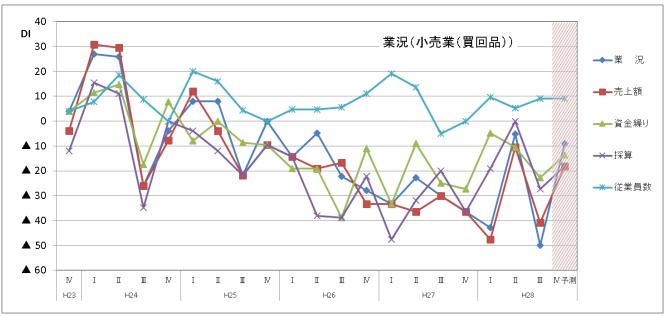
《資料》 5年分の推移

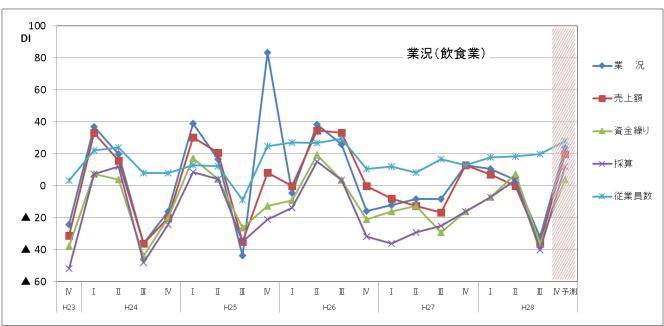


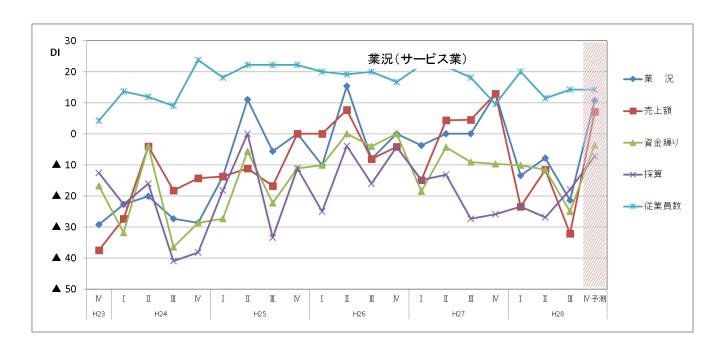












設備投資

全業種	H23	H24				H25				H26				H27				H28			
土术性	IV	I	II	Ш	IV	I	II	Ш	IV	I	II	Ш	IV	I	II	Ш	IV	I	II	Ш	IV予測
0A機器	4	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	6	5
機械設備	6	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6	5
車輌運搬具	3	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	8	2
建物	4	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	5	6
その他	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	2	1

製造業	H23	H24				H25				H26				H27				H28			
表坦来	IV	I	II	Ш	IV	I	II	Ш	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	Ш	IV予測
0A機器	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	2	2
機械設備	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	0
車輌運搬具	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	2	0
建物	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1

建設業	H23	H24				H25				H26				H27				H28			
建议未	IV	I	II	III	IV	I	II	Ш	IV予測												
0A機器	3	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0
機械設備	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
車輌運搬具	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	3	0
建物	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0

小売業	H23	H24				H25				H26				H27				H28			
(最寄品)	IV	I	II	III	IV	I	II	Ш	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	Ш	IV予測
0A機器	0	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	0	3	1	1
機械設備	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	4	1
車輌運搬具	0	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	1	1
建物	2	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	2	2
その他	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0

小売業	H23	H24				H25				H26				H27				H28			
(買回品)	IV	I	II	III	IV	I	II	Ш	IV	I	II	III	IV	I	II	Ш	IV	I	II	Ш	IV予測
0A機器	1	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	3	1	1	0
機械設備	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
車輌運搬具	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0
建物	0	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H23	H24				H25				H26				H27				H28			
队及未	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
0A機器	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	1
機械設備	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	1	0	1	2
車輌運搬具	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0
建物	1	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	1	3
その他	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0

サービス業	H23	H24				H25				H26				H27				H28			
サービス来	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
0A機器	0	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	2	1
機械設備	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1
車輌運搬具	0	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1
建物	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1	1
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0

以上